

### 自治 定住課 コイの行方は…?カーブ観戦で7組のカップル誕生 しょうばら縁結び事業

縁結びイベント「C.C.C.と縁結び!」を9月15日、マツダスタジアムをメイン会場に開催し、男女合わせて48人が参加しました。

市内の参加者は早朝バスに乗り込み、道中はカーブにまつわるクイズを楽しみました。最初の会場である広島市内のホテルに着くと、庄原市外の女性参加者と合流。お互いに自己紹介を済ませ、各自緊張しながらも和やかな雰囲気の中で、ラグジュアリーフロアで、試合前の高揚感の中、昼食を取りました。その時、突如会場にスライリーが登場!驚きの声とともに参加者の注目を一挙に集め、参加者同士のよい話題になり、話が弾んでいました。

試合が始まると、あらかじめ気になる相手を書き入っていた「恋のドラフトカード」に基づき、ペアシートに座る男女を1回ごとに入れ替えながらイベントを進行しました。回を重ねるごとに緊張が解けていき、男女で打ち解け合っていました。



ペアシートで距離を縮めた参加者  
(プライバシー保護のため写真を加工しています。)



(http://shobara-ennusubi.jp)をご覧ください。

### Camera Report カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

### 食と芸能を堪能

第26回比和やまびこ祭・10/21

比和総合運動公園で、比和やまびこ祭が開催されました。例年、からだいき健康まつりが同時開催されていますが、今年は、庄原「みのりの祭典'21」も同時開催され、比婆牛などのおいしい食材が楽しめるバザーがより充実し、約8千人の来場者でにぎわいました。

ステージでは、比和小学校の児童による合唱・鼓笛演奏や、比和中学校の生徒による比和牛供養田植の披露、トライアルスーパーデモなどが行われました。また、清水アキラさんによるLIVE & トークショーも行われ、その軽快なトークとモノマネを織り交ぜた歌などで来場者を楽しませました。当日の司会進行は、タレントの松本裕見子さんが行い、会場は大変盛り上がりしました。



▲比婆牛のモモ肉の丸焼きなどバザーが充実



▲ロードレースでは子どもたちの熱い戦いが繰り広げられた



▲比和小学校の児童による合奏

### 総務課 災害からの一日も早い復旧・復興をめざす 秋田県横手市から応援職員の派遣を受け入れ



木山市長から辞令が交付された

市は、平成30年7月豪雨災害に係る復旧・復興業務を円滑に行うため、全国市長会などを通じて本市への応援職員の派遣要請を行っています。このたび、10月22日付で秋田県横手市から職員の派遣を受け入れることになり、同日、辞令交付式を行いました。

木山耕三市長は、「一日も早く庄原に慣れて、これまで培ってきた力を復旧・復興に向けて発揮していただきたい」と応援職員を激励し、式の終了後には、秋田県横手市高橋大市長からの復旧・復興に向けた激励のメッセージを受け取りました。

このたびの派遣職員の任期は12月28日までで、主に公共災害復旧事業に係る査定設計書作成、実施設計書作成業務に従事します。

### 商工 林業課 都市部の企業が庄原市のオフィス立地環境を体験 お試しオフィス・モニターツアー



おいでん彩では補助制度などの説明が行われた

都市部からのサテライトオフィス誘致に向け、10月4日・5日の2日間、企業担当者を招いたモニターツアーを開催しました。

東京と広島との3社の担当者5人が参加し、本市の魅力や定住、子育てに関する支援制度の説明を受けたほか、総領度の説明を受けたほか、総領度中学校の旧寄宿舎を改装した「お試しオフィス・おいでん彩」や入居可能な物件を見て回りました。ツアーの中では、移住・定住者や地元の実業家との交流会も開催され、活発な意見交換が行われました。

参加者は、「庄原市は中国地方の中心にあり、拠点としては最適。社員の働く環境や地域との交流も大切になる。サテライトオフィス設置について前向きに考えていく」と話していました。

### 観光 振興課 庄原の新鮮野菜をお届け! 貨客混載バスの運行開始



新鮮野菜をボックスいっぱい積み込む

9月20日から、庄原市と西日本旅客鉄道株式会社広島支社は、庄原エリアの活性化施策の第1弾として、高速バスを活用した貨客混載による庄原市の農産物の販路拡大事業を開始しました。

庄原市の新鮮な採れたて野菜を集約した道の駅たかのが、中国ジェイアールバス株式会社と一畑バス株式会社が共同運行を行っている高速バスを活用し、ホテルグランヴィア広島まで農産物を輸送し、館内buffetレストランで、朝食・昼食時に旬の食材を提供しています。

この貨客混載の取り組みにより、広島市内に居ながら、庄原市の豊富な朝採れ野菜を新鮮な状態で召し上がることができるようになります。

### 観光 振興課 コラボイベントで広い客層を呼び込む 庄原さとやまガーデンショー2018 & パンマルシェ



ガーデンコンテスト金賞作品

庄原観光いちばん協議会および備北丘陵公園園北エリア運営協議会は9月29日、里山の駅 庄原ふらりを会場に、「庄原さとやまガーデンショー2018 & パンマルシェ」を開催しました。

会場には、ガーデンコンテストに出品された12作品が並び、世界的なトップガーデナーである石原和幸さんの審査により、エンジョイ部門では「風に舞い 宇宙に遊ぶ」(出品:べっぴんさん)、エキスパード部門では「地球の長い午後」(出品:園芸王国バスター)が金賞となりました。その他にガーデンマーケットやハーバリウム作り体験が行われました。

パンマルシェでは、県北のパンや手作り雑貨など14店舗が並び、台風接近にもかかわらずたくさんの人でにぎわいました。

市外から訪れた40代の女性は「お花の作品がとても素晴らしい。他にも出店の種類が豊富で楽しかった」とうれしそうに話していました。